

曜日ならびかえゲーム（先生用・進行シート）

領域・形態・時間	聞くこと・話すこと 3～4人グループ 10～15分
ねらい	バラバラにしたようびカードを、聞こえた順・1週間の順にならべる。曜日の「順番」を手で確かめる。

やり方 この流れでやってみよう

- 1 Shuffle the 7 day cards.
班ごとに、ようびカード7枚をよくまぜて机に広げる（絵の面を上）
- 2 Listen and line them up!
先生が言った順に、カードを左から1列にならべる
- 3 Check: Sunday, Monday....
全員で声をそろえて左から読み上げて、答え合わせ
- 4 Speed round: one week, go!
最終ラウンドは「1週間の順」に早なれば競争！

読み上げメニュー（3ラウンド）

ラウンド	読み上げ	ねらい
1	3枚だけ（例: Friday → Sunday → Tuesday）	聞いた順にならべる練習
2	5枚（Tuesday / Thursday を両方入れる）	聞き分けの山場
3	「One week, go!」の合図だけ	1週間の順を自分たちで再現（日→土）

答え合わせは必ず「班全員で左から読み上げ」。ならべ直しの手が英語を何度も言わせてくれる。

ルール

（子どもへ）①カードにさわるのは1回に1人1まい（ぜんぶ1人でやらない） ②ならべおわったら、班全員で手をあげて「Finished!」 ③こたえあわせは左から声をそろえて

☆レベルアップ！ うらがえしチャレンジ：カードを絵の面を下にしてならべかえ→めくって答え合わせ。記憶力もためされるぞ！

先生へ（運用のコツ・中間指導）

- ・「Finished!」を言わせる設計で、終了報告まで英語になる（速さ競争の熱を英語の声に変換する）
- ・ラウンド2の Tuesday / Thursday 混在が本丸。間違えた班が出たら「もう1回聞く？」と聞き直しの権利を与える（One more time, please! を教えるチャンス）
- ・カードにさわる順番でもめたら「出席番号順にローテ」で解決（公平さの担保が活動の寿命を延ばす）